

『社会学研究』第65号(1998年5月18日)

特集「パーソンズ再訪」

- ・「制度的個人主義と社会システム理論」(小林月子)
- ・「パーソンズ理論におけるモダニティの視座 初期パーソンズの「プロフェッション」論を手がかりに」(山田佳奈)
- ・「ルーマンのパーソンズ理論批判 AGIL図式的位置づけをめぐって」(佐久間政広)
- ・「ハーバーマス理論における「パーソンズ問題」」(永井彰)
- ・「ポスト・モダン」とパーソンズ 「リバイバル」後のパーソンズ理論」(佐藤成基)

論説

- ・「農村社会と地域福祉」(秋葉節夫)
- ・「個人主義とボランティア 社会学的文脈における再検討」(李妍エン)
- ・「戦後日本における革新政党支持率低下 先行研究の検討と今後の展望」(井出知之)
- ・「アダム・スミスにおける他我認識の論理 『道徳感情論』における「同感」概念を手がかりとして」(牧野友紀)